

新築検査 施工状況検査日報

令和5年2月2日



(株)日本建築検査研究所

報告書作成: 一級建築士 佐藤 並人

物件名 : 梅田町賃貸集合住宅新築工事

検査の種類 : 床付け状況確認 (AB棟～CD棟)

検査箇所 : 布基礎底盤設置レベル、繋ぎ梁(地中梁)下部の設置レベルの確認、他

現場立会い者 : 植木組・同時建設特定建設工事共同体、針生承一建築研究所、他

確認・指摘事項

<確認事項>

1. 地盤改良体(任意箇所)の出来形の確認。
2. 地盤改良体(任意箇所)の天端処理状況の確認。
3. 布基礎底盤設置レベルの確認。
4. 繋ぎ梁(地中梁)下部の設置レベルの確認。
5. 砕石の敷設状況の確認。
6. 捨コンの打設状況の確認。

<指摘事項>

1. No.63 改良体北側端部の部分では部分的に凹凸が生じている為、捨コンを打設する際には凹部の上に土砂が載らないよう事前措置を行うことを確認。
2. 上記内容に加え念の為、改良体端部の寸法確認を再度実施することを確認。
3. ピット下部となる箇所の根切法面は寸法上突出している箇所が存在する為、砕石敷や捨コン打設の幅に不足が生じないよう整備することを確認。
4. 1F北側CS下部となる箇所の転圧は未済である為、足場や支保工の下がり防止となるよう十分な転圧を行うことを確認。
5. 現場内基準レベル(1FL±0)の盛替えに関しては、念の為、再度BMからのレベルチェックを行うことを確認。

対応

- ・ 上記指摘事項に関しては、次回検査時に状況確認(報告を含む)を行うこととする。

備考等

- ・ 次回はCD棟の基礎配筋検査とし、2月8日～2月9日(場合によっては10日まで)を予定とする。